

2021（令和3）年度 事業報告書

社会福祉法人山鳩会
法人本部

1. 理念・方針

（1）法人理念

①障がいがある人に…

自分の持っている力を発揮しながら、普通の生活を営み、自らが社会に価値のあるものである事に気づき、自己実現していけるよう支援する。

②障がいがある人の家族に…

障がいがある人への思いを受け止め、それを実現していく。

③援助者には…

障がいがある人と共に歩みつつ、自己実現を図るために必要なサービスを提供し、常に向上的である人材に育てる。

④地域の方に…

共に生きていく環境を実現するために、お互いにメリットのある関わりを築いていく。

（2）目的

多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として、次の社会福祉事業を行う。

第二種社会福祉事業

（イ）障害福祉サービス事業の経営

【生活介護事業所】

- ・ひなたの道（指定年月日：平成28年10月1日 事業所番号：1313600080）

【就労継続支援（B型）事業所】

- ・ひなたの道（指定年月日：平成28年10月1日 事業所番号：1313600080）
- ・あきつの園（指定年月日：平成24年4月1日 事業所番号：1313600072）
- ・なごみの里（指定年月日：平成27年4月1日 事業所番号：1313600403）
- ・みどりの森（指定年月日：平成27年4月1日 事業所番号：1313600387）

【自立訓練（生活訓練）】

- ・みどりの森（指定年月日：令和03年12月1日 事業所番号：1313600387）

【共同生活援助】

- ・せせらぎの里（指定年月日：令和02年10月1日 事業所番号：1323600989）

【短期入所】

- ・せせらぎの里（指定年月日：令和02年10月1日 事業所番号：1313601005）

（ロ）障害児通所支援事業の経営

【児童発達支援事業所】

- ・幼児室ポッポ（指定年月日：平成25年4月1日 事業所番号：1352700064）

(3) 基本方針

今年度は親の会の事業の譲渡に向けて準備を進め、当初の計画通り事業譲渡について開始する準備を整えた。準備段階では「親の会・山鳩会事業移管準備委員会」で継続した議論を重ね事業の譲渡についての検討を行って来た。両法人の運営状況の把握や課題の共有・意見収集や協議を踏まえて事業の譲渡に向けて準備を遂行した。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により通常の事業運営を行うことが困難となる場面が多々あり、事業所の休止など安定した事業運営を行うことが難しかった。山鳩会では利用者・職員及び関係者の協力もあり感染症の対策を徹底し可能な限りの事業運営を心掛けて開所することが出来た。

12月には長年の課題であった「みどりの森」が野口町に移転し、事業譲渡で計画をしていた自立訓練を同時に開所し多機能型の施設として新たにスタートすることが出来た。職員や関係者の意見を聞きながら各種会議を重ね無事に開所することが出来た。今後は地域での活動等を通じ利用者が生活しやすく安全で安心な施設運営を行っていく。

法人全体の運営や経営について、昨年度から準備を進めていた経営会議を正式に発足し、山鳩会全体の課題や困難事案の解決に向けた議論を重ねて来た。四半期決算での報告を行い法人全体の経営について検討を重ねた。

中堅職員の育成では各事業所に主任を配置し、施設長の補佐として各々の視点で事業所の運営を見直すきっかけとなった。また、執行会議に参加し各事業所の問題点の共有など法人全体の状況把握をすることが出来た。

2. 施設概要

- (1) 施設種別 法人本部
- (2) 設立年月 昭和63年03月
- (4) 施設規模 敷地面積 982.38㎡ (ひなたの道内)
延床面積 996.24㎡
建物構造 鉄筋コンクリート造 (地上3階建て)
賃貸区分 (土地) 賃借 (建物) 法人所有

3. 職員構成

(1) 雇用契約あり

職 種	配置人数
事務長	1名
事務次長	0名
事務員 (常勤職員)	2名
事務員 (非常勤職員)	3名
合 計	6名

(2) 嘱託

医師・看護師 (0回/年)	0名
理学療法士・作業療法士 (0回/年)	0名
合 計	0名

4. 重点目標

(1) 理事会の開催

- 6月 3日 審議事項：事業報告、決算、評議員選任・解任委員の選出、他
- 6月18日 審議事項：理事長の選任、副理事長の選任
- 9月22日 審議事項：みどりの森の移転、第1次補正予算、事業計画（案）、他
- 1月13日 審議事項：新事業の事業計画（案）、予算、定款の改正、他
- 3月 3日 審議事項：第2次補正予算、事業計画（案）、予算、就業規則の改正、他

(2) 評議員会の開催

- 6月18日 審議事項：事業報告、決算、理事の選任、監事の選任、建物の購入、他
- 1月28日 審議事項：事業計画（案）、予算、運営規程の制定、定款の改正、他
- 3月18日 審議事項：第2次補正予算、事業計画（案）、予算、就業規則の改正、他

(3) 監査の実施

- 5月17日 事業・会計監査（ひなたの道、なごみの里、せせらぎの里）
- 5月19日 事業・会計監査（あきつの園、みどりの森、幼児室ポッポ、法人本部）

(4) 経営会議の開催

- 毎月1回開催した（協議事項、報告、事務連絡、他）
（4/16、5/21、6/17、7/16、8/19、9/16、10/15、11/19、12/17、1/21、2/18、3/18）

(5) 執行会議の開催

- 毎月1回開催した（協議事項、報告、事務連絡、他）
（4/23、5/28、6/25、7/30、8/27、9/24、10/22、11/26、12/24、1/28、2/25、3/25）

(6) 合同職員会議の開催

- 4月1日と9月30日にひなたの道にて合同職員会議を開催した。研修部会より合同職員研修を行った。

(7) 一部事業所の移転の検討と全事業所の見直し

- 12月より「みどりの森」の事業所の移転と東村山手をつなぐ親の会より事業譲渡された自立訓練事業を多機能型として開所した。それに伴い利用者個々のニーズに応えるよう事業所間での移動を行った。また、事業譲渡の話を機に法人全体での事業の在り方を検討し将来に向けて安定した事業所運営の見直しを行った。

(8) 親の会の事業移管を安全に円滑に行う

- 令和4年4月の開所に向けて事業譲渡の協議を完遂した。新規事業として12月に自立訓練事業をみどりの森と多機能型として開所した。令和4年4月よりせせらぎの里あおば（共同生活援助）、せせらぎの里くめがわ（共同生活援助／東京都認定短期入所／日中一時支援）、こばと（放課後等デイサービス事業）、山鳩会相談支援事業所（特定相談支援

事業／障害児相談支援事業)として開所予定。

(9) 事務局体制の拡充

親の会の事業譲渡など法人事業の拡大に伴い職務内容が多岐に亘り増加したため主任を配置し、事業譲渡に向けての事務局体制の拡充を図った。

(10) 中堅職員の人材育成

各事業所に主任を配置し事業所運営の現場担当者としての事業計画を遂行した。主任が中心となり執行会議を定期開催し事業所間での情報共有を図った。山鳩塾では女性の中堅職員が集まり発表や採点を行い切磋琢磨した関係を築いた。

(11) 財政状況の明確化

経営会議にて四半期決算での情報を共有し法人全体の財政状況の確認を行った。親の会の事業譲渡に伴い土地建物の購入や事業用地の賃貸借契約の締結、改修工事の費用等多額の費用を有したが、基本的な事業運営に支障が出ない範囲での資金の投入が出来た。

(12) 行政・他法人との連携

親の会の事業譲渡について東村山市と協議・報告を行い運営状況の確認や事業譲渡に向けた準備を進めた。新規事業開始の相談など東京都の担当者との打合せにも同行して頂き事業譲渡に伴いより良い関係性を築けた。

(13) 新型コロナウイルス感染症対策

事業所間での人流を抑えるためにリモートでの会議を拡大した。主に執行会議、各部会、合同職員会議、安全運転講習会など事業所間での人流の抑制に繋がった。今年度は法人内でも感染者が発生し、一部事業所が休止するなど個々の利用者に対する在宅での支援など通常とは違う形での支援業務も行った。